

第3回 論文精読セミナーのおしらせ

とき：平成29年5月6日（土曜日）PM 2～5時

ところ：県民会館 7F「きく」

テーマ：今回は「野菜の硝酸イオンは人の健康に必須」関連の下記論文を2名の方に。全訳していただき、内容を参加者間で、質疑し、理解を深めます。

① Nitrite activates AMPkinase to stimulate mitochondrial biogenesis independent of soluble guanylate cyclase (2012) 担当：Y.S さん

② Novel Aspects of Dietary Nitrate and Human Health (2013) 担当：S.M.さん

なお、渡辺和彦は、ジェイカムアグリ株式会社発行の機関誌「農業と科学」への投稿原稿、下記について説明させていただきます。

③『ケイ素、マグネシウムは血液中長寿ホルモン「アディポネクチン」を増やす・・・適度な運動も、野菜の硝酸イオンも同様だった・・・』

目的：研究者仲間による論文精読によるセミナーで、本研究所の学術知見の源泉でもある。そのため、一定レベル以上の研究者（1年間に1回程度は話題提供者になれる者）は参加無料とする。

傍聴希望者：内容によっては傍聴者も少人数は受け入れるが、1回一人3,000円とする。ただし、事前申し込みを必要とする。

★科学論文翻訳、紹介者の募集★

対象論文は食と農の健康に関することで、どの論文にするかは、事前に当研究所との打ち合わせによって決定する。本人からの提案も受け入れる。

一定レベル以上の科学的知見も必要だが、翻訳あるいは精読し要旨にまとめ上記のようなセミナーで発表くださると、謝金を3万円（源泉税はそこから差し引き）振り込みにてお支払いをさせていただきます。

希望者は連絡ください。理学、医歯薬学、栄養学、分子生物学、農学の専門家は歓迎します。